



九条の会. ひがしなだ ニュース

第 137 号

2021年
5月27日

事務局 西谷利文 Tel 080-1485-5603 E-mail nishi-t@hm.h555.net

FK 元弁護士の“ここがポイント”

”司法消極主義”は、三権分立をないがしろにする

深草 徹



2017年6月、加計事件のさらなる追及のため、野党4党は共同して憲法53条に基づく臨時国会召集要求を安倍内閣に提出しました。ところが安倍内閣は、これを無視し続け、ようやく要求提出後98日目に臨時国会を召集しましたが、冒頭解散の挙に出に打って出ました。このときのいきさつをご記憶の方も多いでしょう。

野党議員らは、安倍内閣が召集要求を放置したのは憲法違反だとして、那覇、東京、岡山の各地裁に提訴しました。今年4月までに、3地裁とも、憲法違反かどうかの判断に踏み込まないまま、訴えを斥ける判決をしました。

これらの判決のように政治的な問題について、憲法判断を避けるのがわが国の裁判所の特質で、これを司法消極主義と呼んでいます。

司法消極主義は、わが国司法の特質だと言いましたが、つい最近、韓国でもそのような傾向を示す判決がなされました。元従軍慰安婦らが日本国を相手取り、損害賠償を求めた訴訟で、憲法や判例よりも政治・外交部門の判断と実行を優越させてしまったのです。

司法消極主義は、法の護り手、憲法の番人たる司法の役割を放棄し、三権分立をないがしろにするものと言わなければなりません。

(深草憲法問題研究室主宰、九条の会.ひがしなだ筆頭代表世話人)

月光仮面、相撲と野球

横林賢二



子供の頃、初めて我が家にテレビ(白黒)が来た時は嬉しかった。それまでは近所の友達の家で見せてもらった。月光仮面・相撲・野球ぐらいだったが、我が家でも兄弟でチャンネル争いがありました。

(当時は回すチャンネル)

今年に入り、スガ首相の長男正剛氏がチャンネル争いに関与し大きな問題に。

安倍前首相が森友問題で、『私や妻が関与しておれば、首相も議員も辞める』と言った事を思い出します。息子の正剛氏が関与しているのに、スガ首相は『辞める』とは言わない。東北新社社長の引責辞任、正剛氏は懲戒処分。しかし、スガ首相はそのコメントもせず「人格は別」と言う。二人の首相の発言に、「整合(正剛)性がないと思うのは私だけだろうか?早く「白・黒」をつけてほしい。

(熟年者ユニオン 71歳)



私のひと言

～老朽原発再稼働同意の茶番劇～

高橋精巧

関電は、40 年超えの危険な老朽原発・高浜 1、2 号機、美浜 3 号機の再稼働を目指す。福井県知事は、2 月の経産大臣、関電社長などとの会談後、「関電が使用済み核燃料の県外中間貯蔵候補地を提示することが議論の前提」とする態度を一転させ、県議会に再稼働に向けた議論を要請した。

県議会は知事の変節に納得せず、老朽原発に関する議論は一旦中断した。但し、これは、再稼働同意を諦めたのではなく、再稼働同意に対する国からの更なる見返りを求め条件闘争をした。

これに対して知事は国から 5 年間で 1 原発最大 25 億円の交付金（2 原発で計 50 億円）を取り付け県議会に提示、県議会は、深い議論もなく再稼働同意の判断を県知事に一任。

知事が老朽原発再稼働への同意を急いだのは、稼働認可された原発が 6 ヶ月経っても動かないと「電源立地地域対策交付金」が減額され 9 ヶ月を過ぎるとゼロになるからともいわれている。

（木原壯林さんに聞く）

（さよなら原発神戸アクション）



兵庫の「語りつごう戦争」展の会

6月16日（水）に年次総会

平和の集いなど行事日程を確認

兵庫の「語りつごう戦争」展の会（上野祐一良代表）はこのほど、コロナ禍に配慮して延期していた年次総会を、6月16日（水）18時から、兵庫区の日蓮宗妙法華院で開催する、と決定しました。深草徹さん（深草憲法問題研究室主宰、九条の会・ひがしなだ筆頭代表世話人）が「日本学術会議問題を憲法の視点から」（仮題）をテーマに、記念講演します。今総会に先だち、同実行委員会では、各加盟団体を歴訪し、総会議案書なども届けて、参加呼びかけを強める方針です。

恒例となっている「8・15平和のつどい」は、前年に続いて三宮の神戸市勤労会館4階（404、406号室）を会場とし、胎内被爆者として原水爆禁止運動に貢献してきた副島罔義さん（芦屋市在住）を講師に、「核兵器禁止条約成立と日本国民の役割」をテーマとして、平和学習を深めます。

秋の戦跡巡りツアーは、6月9日に、出石など但馬地方への下見会を実施して、慎重な準備を重ねた上で、10月実施をめざします。

12月恒例の第44回兵庫の「語りつごう戦争」展は、児童・生徒や勤め人なども参加しやすいように、土曜・日曜日を会期に組み入れ、12月8日（水）～12日（日）に、妙法華院の本堂を中心に開催します。12・8平和のつどいは、太平洋戦争開戦日に当たる12月8日の夕刻、同じく妙法華院で開催します。講師は安保破棄兵庫県実行委員会の後藤浩事務局長で、沖縄問題を主題としています。体験者に戦争体験を聞く会も、連日開催を目指し、引き続き語り部の募集を進めます。

真の人権教育の実現を

関本（市川）英恵

「あすへの飛翔 人権について考えてみませんか」という、神戸市・神戸市教育委員会が発行しているパンフレットを読みました（平成 30 年発行、編集：保健福祉局総務部人権推進課）。目次には「デート DV を知っていますか？」「『心のバリアフリー』できていますか？」等とあり、【人権尊重＝思いやり】だと誤解する人が多いのではと心配になります。



法務省人権擁護局のホームページにも「みんなで築こう、人権の世紀 考えよう、相手の気持ち。未来へつなげよう、違いを認め合う心。」とあります。

これらは、市民と市民の間で尊厳が脅かされるケースを念頭に置いています。その解消のために市民に訴えかけることも大事ですが、人権が、国家権力に対抗する概念で、国家権力から守られなければならないものであると学ぶことこそが、真の人権教育だと思います。そこに「憲法」は不可欠だと私は考えますが、このパンフレットにその 2 文字が出てこないのが残念です。

（「憲法の歌」作詞者、「住むこと 生きること 追い出すこと」著者）



山柳

思いつくままに詠んでみました

横林賢二

生きている地球も怒（おこ）る原発に

後手に後手 今では違う 誤手に誤手

かくれんぼ 見つけてほしい ウイルスを

使用済み 核燃料と アベ政権

スガ政権 廃炉なのに まだ稼働

梅雨がきて 原発銀座に 降る「お金」

核の町 原発銀座の 炉（ひ）を止めよう

救急の 患者が泊まる 救急車

失言の 計測計を 内閣に

子供の日 原発ない国 届けたい

原発も 現閣僚も 老朽化

ハッシュタグ 500の怒りが 全国に

戦争柄を着た時代 ～～若者たちは、どこへ消えたのか～～

公庄れい

⑤この新聞の十一面

”戦線と銃後の問答”の見出しの文字と笑っている兵隊さんの顔はマンガ家清水崑の筆、「首はね3段の手応え」と日本刀を振っている兵の画も添えられている。

銃後からの問い——戦線でどんな刀が一番役にたったかお知らせ下さい

答（戦線から）——百人切り捨て候。有名刀ほど使ひよい

両角部隊の兵士が二人と布施部隊の兵士一人が答えている。三人とも刀は自分で持ってきたと答えているのには驚く。武器は軍から支給されるものではないのか。両角部隊の酒井正元氏は「一年ほどの間にザッと百人ほども斬りました。刀は相州助定です。家代々伝わっていた脇差ですが切っ先三寸ほどのところに小さい刃こぼれが一つ出来ただけです。古刀は刃こぼれしますが、大体においていたみません。そして錆びません。」と答えている。

日々こんな新聞を読んでいると戦争柄のものを身に付けたくなるのであろうか。

十二面

小説「海と兵隊」——火野葦平、サンデー毎日の広告中の文、「板垣陸相閑談—時局忙中の一問一答」レートクレームの広告、（五人の宝塚スターの写真と月組代表の小夜福子の挨拶が「戦捷の新春を迎へ銃後の覚悟を一層強固に致しませう」とある。）その下には、味の素の広告（銃をかついだ兵隊さんの大きな画と「戦ひは建設の母進め！新東亜建設の巨歩」）

一月二日の同新聞には六・七面ぶつ通しで「金総動員参加者芳名」が細かい字で印刷されている。ページの真ん中に”金の死蔵は銃後の恥辱””金を政府に売りませう”とスローガンが書かれている。十一面、銃後からの問いとして女優の高峰三枝子が「支那の恐ろしい赤の娘子軍から転向した娘さんたちはいないでしょうか。娘子軍は今どうしているんでせうか。」

漢口軍特務部・萩原直之大佐は「蒋介石は兵を督戦するのに女を利用することを考え出し、全支の女学生を狩り出して六ヵ月、抗日教育を授けてから戦線に出した。これが散兵壕の中で時々死体を発見された支那の娘子軍だ。日本軍が漢口に入場したとき、残っておった女は婆さんか片輪ものぐらい」と語るに落ちたと言えるような野卑な答えをしている。

（孫たちの将来を案じるお婆ちゃんの会）

編集後記

コロナ感染拡大防止対策として、政府は「緊急事態宣言」による「人流」の抑制と、ワクチンの早期接種を念頭に置いているようだ。

しかし「緊急事態宣言」の出口は見えず、ワクチンは予約段階から“大混乱”しているのが現実だ。

これで「安全・安心」な東京五輪が実現できるのだろうか。

（N生）

カンパの郵便振替口座

口座記号 00900-6
番号 217129
名義 九条の会. ひがしなだ